

港区立学校図書館管理システム更新業務委託事業候補者選考 総合結果(一次審査結果及び二次審査結果)

【一次審査結果】

評価項目	主な評価の視点	評価配点 (合計)	事業者A 岡山情報処理センター						事業者B						
			I	II	III	IV	V	委員計	I	II	III	IV	V	委員計	
1 実施体制と要員	・体制や要員、区が担う役割等が具体的かつ確に示されており、現実的なものであるか ・学校図書館管理システムの開発や構築に携わった経験者や熟練者を有しているか	30 (150)	18	30	24	18	30	120	18	12	18	12	24	84	
2 プロジェクト管理方法	・具体的かつ確に提示されているか ・外部組織が存在する場合、その関係、役割、作業分担、責任範囲、指揮系統が明確に示されているか	20 (100)	12	20	12	12	16	72	8	4	12	8	4	36	
3 業務実施スケジュール	・作業項目、期間が具体的に提示されており、仕様書の要件を満たしているか	15 (75)	9	12	12	9	15	57	9	6	9	9	9	42	
4 研修	・研修内容(日数・時間・内容)が明記されており、仕様書で示した要件を全て満たしているか	15 (75)	9	12	9	12	15	57	9	3	9	9	9	39	
5 データ移行作業	・データの移行は確実かつ円滑に行われる提案であるか	20 (100)	16	16	20	16	20	88	12	4	8	12	12	48	
6 図書館システム導入に対する基本的な考え方	・提案するシステムに対する考え方が仕様書の要件に合致しているか	20 (100)	12	20	16	12	20	80	16	8	12	12	12	60	
7 システムの機能及び特徴	・学校図書館管理システムの運用や操作、性能について具体的に提示されているか	40 (200)	24	32	32	24	40	152	24	24	24	24	32	128	
8 システム構成	・区の現状及び仕様書に提示された要件に対応し、合理的で利便性の高いものであるか	20 (100)	12	12	12	12	12	60	12	8	12	12	12	56	
9 セキュリティ対策・信頼性	・セキュリティ確保に対する取組、体制、社員教育が十分か ・システムに関する信頼性はあるか	40 (200)	24	32	32	24	32	144	16	8	16	24	24	88	
10 運用・保守サポート体制・障害発生時の対応	・区が提示した要求事項を満たしており、障害発生時やトラブル発生時の対応、再発防止策についての内容が適切か ・マニュアル作成方法について、具体的に提示されているか	40 (200)	24	32	24	24	40	144	24	8	24	24	24	104	
11 企画提案	・学校図書館管理システムについて効果的な企画を前向きに具体的に提案されているか ・学年更新作業及び蔵書点検機器について	25 (125)	15	15	15	20	25	90	15	15	15	15	15	75	
	・学校図書館管理システムについて効果的な企画を前向きに具体的に提案されているか ・学校間連携や情報共有、タブレットを使用した自校図書館の検索について ・その他効果的な提案について	15 (75)	9	9	9	12	15	54	9	6	6	9	9	39	
12 実績 (事務局が客観的視点により採点)	・類似案件、同等規模団体での導入実績があるか	15 (75)	15	15	15	15	15	75	6	6	6	6	6	30	
13 システム機能要件 (事務局が客観的視点により採点)	・別紙2「システム機能一覧」に提示した項目を満たしているか	30 (150)	30	30	30	30	30	150	20	20	20	20	20	100	
14 サーバ要件 (事務局が客観的視点により採点)	・仮想サーバの搭載可能スペック以内となっているか ・仕様書のセキュリティ対策やバックアップの要件を全て満たしているか	15 (75)	15	15	15	15	15	75	15	15	15	15	15	75	
15 データ連携要件 (事務局が客観的視点により採点)	・TRC MARCを継続利用でき、かつTタイプが使用できること、及びTタイプとUタイプの混在ができるか ・TOOLi-SからTRC MARCを取得することが可能か	5 (25)	5	5	5	5	5	25	5	5	5	5	5	25	
16 その他要件 (事務局が客観的視点により採点)	・仕様書の要件を満たしているか ・バーコード、プリンタ、バーコードリーダーを引き続き使用できるか ・拡張性を有しているか	20 (100)	20	20	20	20	20	100	20	20	20	20	20	100	
17 ワーク・ライフ・バランス推進企業の評価 (事務局が客観的視点により採点)	ワーク・ライフ・バランス推進企業としての認定を受けているか	20 (100)	20	20	20	20	20	100	0	0	0	0	0	0	
18 本件提案価格 (事務局が客観的視点により採点)	経費見積設定は妥当か	30 (150)	10	10	10	10	10	50	14	14	14	14	14	70	
		15 (75)	7	7	7	7	7	35	15	15	15	15	15	75	
区内事業者優遇 加点(一次審査合計点の5%)			0						0						
一次審査 合計			450 (2250)	306	364	339	317	402	1728	267	201	260	265	281	1274
			順位	1						2					

【二次審査結果】

評価項目	主な評価の視点	評価配点 (合計)	事業者A 岡山情報処理センター						事業者B						
			I	II	III	IV	V	委員計	I	II	III	IV	V	委員計	
1 企画提案内容	・本業務を理解し、将来の拡張性を考慮した有効性のある提案となっているか ・提案が現在の港区立学校図書館管理システムの環境や運用を踏まえたものとなっているか	30 (150)	24	18	24	18	24	108	24	18	24	18	24	108	
2 提案の実現性	・実現性が高いものとなっているか ・業務責任者等が本業務に必要な経験を十分に持ち、また経験を生かした業務の遂行が期待できるか	40 (200)	32	32	32	24	32	152	24	16	32	24	24	120	
3 操作性	・図書担当者及び児童・生徒が使用しやすいような操作性であるか	40 (200)	32	24	32	32	32	152	32	24	32	24	24	136	
4 説明内容の信頼性	・説明に曖昧な内容がなく、適切かつ明確な用語・表現で根拠を示しているなど、信頼性がある提案となっているか	40 (200)	24	24	24	24	24	120	24	16	24	24	24	112	
5 取組意欲	・熱意があるか ・導入目的を理解し、柔軟性に富んだ誠実な推進が期待できるか	40 (200)	32	24	24	24	24	128	24	24	32	24	24	128	
6 コミュニケーション能力	・積極的かつ明快な回答があり、十分なコミュニケーション能力を有しているか	40 (200)	24	24	24	32	32	136	24	24	24	24	24	120	
二次審査合計			230 (1150)	168	146	160	154	168	796	152	122	168	138	144	724

【一次審査結果及び二次審査総合結果】

	評価配点 (合計)	事業者A 点数(委員別)						事業者B 点数(委員別)					
		I	II	III	IV	V	委員計	I	II	III	IV	V	委員計
一次審査 合計	2250	306	364	339	317	402	1728	267	201	260	265	281	1274
二次審査 合計	1150	168	146	160	154	168	796	152	122	168	138	144	724
一次及び二次審査 合計	3400	474	510	499	471	570	2524	419	323	428	403	425	1998